

土壌調査等（搬出土壌調査）結果報告書

年 月 日

(宛先) 川崎市長

対象地に係る土地所有者、事業者、管理者のうちのいずれかの者で、本調査結果について責任を持てる者の氏名を記入してください。

郵便番号 〒〇〇〇—〇〇〇〇
住 所 東京都〇〇区〇〇丁目〇—〇
〇〇工業株式会社
氏 名 代表取締役 川崎 一郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

資料等調査結果報告書(第27号様式)と同一名称を記載して下さい。

川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例第81条第2項の規定により、次の対象地について搬出土壌調査を実施しましたので、その結果を次のとおり報告します。

名 称	〇〇工業株式会社川崎工場 □□□工事	
所 在 地	(住居表示)川崎市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇—〇 (地番表示)川崎市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇番—〇 住居表示と地番表示の両方を記入して下さい。	
搬 出 土 壌 調 査 の 種 類	☒ 表 層 土 壌 調 査	別添のとおり 掘削後の土壌を調査した場合については、「表層土壌調査」にチェックを入れて下さい。
	☒ ボ ー リ ン グ 調 査	別添のとおり
	☒ そ の 他 の 調 査	別添のとおり 「その他の調査」は、地下水流向、流速調査などを実施した場合にチェックを入れて下さい。

備考 □のある欄には、該当する□内にレ印を記載して下さい。

土壌調査等（搬出土壌調査）結果報告書チェックシート

- 書類は２部（正本・副本）提出してください。
- 図面は、方位がわかるように記入してください。

		注意点等	チェック欄
1	周辺地図	事業所の周辺状況が分かるもの	
2	調査の概要	下記を参考に概要を記載する。	
	2－1 調査対象地の所在地	－	
	2－2 工事の概要	工事の面積、掘削深度、掘削予定土量等を記載する。 なお、掘削後の土壌を調査した場合は土量を記載する。	
	2－3 調査期間	全体の調査期間、段階ごとの調査期間及び分析期間を記載する。	
	2－4 試料採取対象物質	選定した理由及び物質ごとの汚染のおそれの区分について記載する。	
	2－5 調査・分析機関	指定調査機関・分析機関の名称、指定番号を記載する。	
	2－6 分析・試料採取方法	物質ごとに分析方法を記載する。 土壌調査に係る採取方法を記載する。	
3	試料採取地点図	起点を明記したメッシュ図を用い、試料採取する地点を図で示す。区画を統合する場合、統合したことを明記し統合後の区画の面積を示す。 なお、区画の中心以外で試料採取する場合は地点の選定理由を記載する。 掘削後の土壌から試料採取する場合は、土壌を仮置きした場所及び掘削場所を平面図で示す。	
4	調査結果一覧	調査結果を表などにまとめ、基準不適合である区画を示し、基準不適合面積及び基準不適合である物質の名称等を記載する。	
5	基準不適合区画図	区画ごとの試料採取地点を示し、基準不適合だった物質が分かるように示す。 なお、掘削後の土壌を調査した場合は不要とする。	
6	試料採取状況等の写真	写真ごとに採取地点・採取日が分かるように示す。 掘削後の土壌を調査した場合は保管状況が分かる写真を添付する。	
7	濃度計量証明書	土壌ガス調査を実施し、濃度計量証明書が発行されない場合は、土壌ガスチャートを添付する。	